

館野泉

ピアノ・リサイタル



～ユヴァル・ゴトリボヴィチ
とともに (ヴィオラ)

ピアノ：館野泉 (たての いずみ)

ヴィオラ：ユヴァル・ゴトリボヴィチ

Program

池辺晋一郎：

一枚の紙と5本のペン (館野泉に捧げる)★

ソールデル・マグヌソン：

アイスランドの風景 (館野泉に捧げる)★

東部の小川の滝／鳥の目から見た高地／オーロラの舞／

うらかなひと時、夏至の深夜の煌々と明るい夜に／

大河ラーガルフリオウトのほりを歩く

ユヴァル・ゴトリボヴィチ：

ヴィオラ・ソナタ (館野泉に捧げる)★◆

← 休憩 →

光永浩一郎：オルフェウスの涙

谷川賢作：Sketch of Jazz 3

(ヴィオラと左手ピアノのために) 初演★◆

★館野泉左手の文庫助成作品 ◆ヴィオラ：ユヴァル・ゴトリボヴィチ

クラシック界のレジェンド

81歳ピアニスト館野泉

心に響くピアニズム!

彼のための音楽を彼が弾く。今回プログラムされた作品はすべて館野泉のために書かれた作品によるもの。2017年11月、自身81歳の誕生日コンサートで今井信子(Va)とともに世界初演した「ヴィオラ・ソナタ」、その会場には作曲者でヴィオラ奏者のゴトリボヴィチ氏も駆けつけた。激しく躍動感ある音楽は聴衆の心をつかんでほろろと泣かせた。「スケッチ・オブ・ジャズ」は、ジャズの名演奏家へのオマージュで構成される組曲シリーズで、谷川賢作が館野泉に捧げる第3弾の初演!“館野泉という稀有なピアニストの存在自体が発想!”と語る池辺晋一郎「一枚の紙と5本のペン」は変幻自在。マグヌソン「アイスランドの風景」はアイスランドの自然をテーマに書かれた美しくチャーミングな組曲。いずれも館野泉によって命の水脈をたどるようにして取り組まれる作曲は、静かに燃える愛情に裏打ちされ、聴く人に忘れがたい刻印を残す!

2018 **5.18** [金] 札幌コンサートホール Kitara 小ホール

19:00開演(18:30開場)

料 金：¥4,500 (自由席・税込) ※未就学児童の入場はご遠慮ください。 [1月26日(金)前売開始]

[チケット取扱] Kitaraチケットセンター 011-520-1234

チケットぴあ 0570-02-9999 [Pコード:104-168]

ローソンチケット 0570-084-001 [Lコード:11553]

大丸プレイガイド(南1西3) 011-221-3900

道新プレイガイド 011-241-3871

イープラス <http://eplus.jp>

ご予約・お問合わせ：オフィス・ワン 011-612-8696 [予約受付10:30~18:00土・日・祝日休] <http://www.officeone.co.jp/>

主 催：オフィス・ワン

後 援：札幌フィンランド名誉領事館、北海道フィンランド協会、館野泉ファンクラブ北海道